

地域のみんなをつないで、「課題を解決」、「思いを実現」 まちづくりの頼れる応援団「ガバナンスリーダー」



区では、区民、地域団体、NPO、企業、区などが、ともに考え、ともに行動することで地域の課題を解決していく「協治（ガバナンス）によるまちづくり」を推進しています。2・3面では、地域の人の様々な思いをつなぎ、この協治（ガバナンス）を推進する担い手となる「ガバナンスリーダー」についてご紹介します。
[問合せ]区民活動推進課区民活動推進担当 △5608 - 3661

ガバナンスリーダーってどんな人たち？

「地域の課題を解決したい」、「何か地域で役立つ活動がしたい」、「いろいろな人とつながりたい」、「まちづくりへの思いを形にしたい」などと考えている皆さんの「思い」の実現に向けてサポートをする方が、ガバナンスリーダーです。リーダーの皆さんは、すみだが推進する「協治（ガバナンス）によるまちづくり」の中心的な役割を担う「まちづくりの頼れる応援団」として、地域のみんなをつなげていきます。

いろいろな人とつながりたい、「まちづくりへの思いを形にしたい」などと考えている皆さんの「思い」の実現に向けてサポートをする方が、ガバナンスリーダーです。リーダーの皆さんは、すみだが推進する「協治（ガバナンス）によるまちづくり」の中心的な役割を担う「まちづくりの頼れる応援団」として、地域のみんなをつなげていきます。

皆さんは、すみだが推進する「協治（ガバナンス）によるまちづくり」の中心的な役割を担う「まちづくりの頼れる応援団」として、地域のみんなをつなげていきます。

先輩ガバナンスリーダーがサポートしています

すみだガバナンスリーダー養成講座

区では、今年6月から、2年制の「ガバナンスリーダー養成講座」を実施しており、現在、40人の方が受講しています。この講座では、ガバナンスリーダーの前身である「わがまちコーディネーター」の皆さんが、「先輩ガバナンスリーダー」として、企画や司会、受講生へのアドバイスなどを行っています。なお、この養成講座は、来年度も新たに受講生を募集して開催する予定です。



このまちで子育てできることがとてもうれしいと話す松村さん

ガバナンスリーダー養成講座を受講中の方の声

受講されたきっかけや、今まで受講してみた感想、これからやってみたいことをお聴きました

子どもたちが自慢できるまちに 松村珠実さん（立花五丁目在住）

創業86年のプラスチック加工メーカーで、4代目社長となる夫の昌幸さんと一緒に仕事をしながら、2人のお子さんの子育てにも奮闘中。まだ地域活動はされていませんが、これから始める活動に夢を膨らませています。



子どもが生まれてから、保育士さん、保健師さんなど、地域でいろいろな方と関わるようになりました。この講座の企画もされている先輩ママに誘われ、「地域の仕組みを知るきっかけになるかな」、「私に何かできることがあるかな」と思い、受講を決めました。

子どもが生まれてから、保育士さん、保健師さんなど、地域でいろいろな方と関わるようになりました。この講座の企画もされている先輩ママに誘われ、「地域の仕組みを知るきっかけになるかな」、「私に何かできることがあるかな」と思い、受講を決めました。



このまちで子育てできることがとてもうれしいと話す松村さん

講座で先輩方や役所の方の話を聴いていると、もっと知りたいことが出てくるので、「心を無にして、たくさん吸収すればいいんだ」と思って受講しています。

すみだで生まれ育った夫のよう



ものづくりと音楽で、まちを活性化 佐藤亮介さん（押上一丁目在住）

手作り雑貨店のオーナーである妻の舞香さんを支えつつ、先月、牛嶋神社で開かれた手作り市「すみだ川ものコト市」の実行委員会代表や、毎年5月に開催する「墨田ぶらり下町音楽祭」の実行委員などで活躍されています。

墨田区に住んで7年。まちの方とのつながりや縁を感じる事が多いですね。「地域を活性化したい」、「もっと地域と密接につながりたい」という自分の思いと、「協治（ガバナンス）」がめざしている方向とが重なっているなど感じ、受講しました。

ショップ、催しなどをつなぐ企画や、一括してPRできるような活動を仕掛けて、まちを活性化させていきたいと思っています。



先月16日に行われた「すみだ川ものコト市」を大成功に導いた佐藤さん

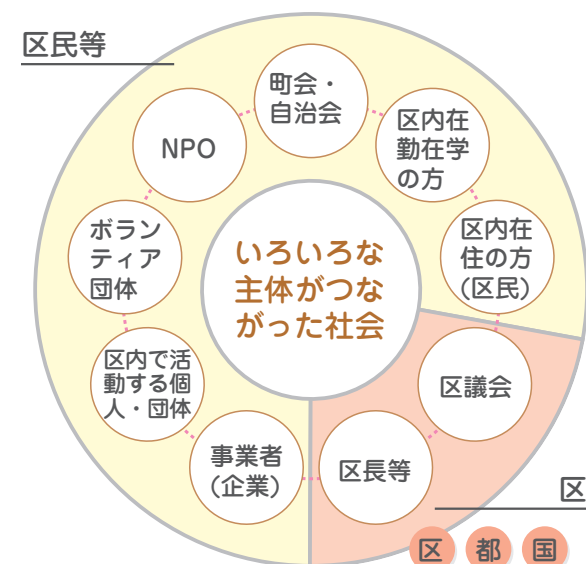
今までの講座では、情熱あふれる活動事例や感動的なエピソードが聴けましたし、いろいろな方と知り合うこともできました。

今後は、ものづくりや音楽といった分野の方々によるワーク

協治（ガバナンス）によるまちづくり

墨田区における「協治（ガバナンス）」とは、行政機関だけが一方的に公共サービスを提供するのではなく、区民、地域団体、NPO、企業、区などの多様な主体が、それぞれの果たすべき役割と責任を分担し、「ともに考え、ともに行動する」ことで、地域の課題を解決していく社

会のあり方のことをいいます。一人では解決できないような地域の課題も、みんなの知恵や力を集めて協力し合えば、解決できるかもしれません。「魅力や活力あふれるすみだ」をつくるのは、まちの主役である皆さん一人ひとりなのです。



ともに考え、ともに行動する

地域の課題を解決！

だれもが安心して快適に暮らすことができる、魅力や活力あふれる地域社会の実現

ガバナンスリーダーがサポート

先輩ガバナンスリーダーの声

活動されている経験から、これから活動を始める方、リーダーをめざす方へのアドバイスをお聴きました

地域活動の仲間が人生の財産です 井上久子さん（堤通二丁目在住）



民生委員・児童委員の活動や、自治会の小地域福祉活動等で、高齢者を定期的に訪問するなど、地域の頼れる相談役として活躍。「わがまちコーディネーター」として、プロジェクトの企画に参加されたほか、講師も務められました。

地域で活動中の方や、これから活動しようとする方の話を聴いていると、皆さん前向きなので、こちらが勉強になることが多いですね。私が皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思っているのは、「みんなが安心して安全に住める地域づくり」です。近所みんなが顔見知りで、孤独を感じる方がいないような温かいまちにしていきたいですね。「地域の和」って本当に大切ですから。

自分がやりたいと思ったことは、長く続けることが大事です。そうすれば、理解してくれる仲間が徐々に増えていきますし、一緒に活動する仲間は、必ず、人生の財産になりますよ。



「寒くなってきたので風邪をひかないよう気をつけてくださいね」一人暮らしの高齢者を訪問し、優しく声を掛ける井上さん

やりたいことがあれば、すぐ動いてみる

品川和宏さん（本所四丁目在住）

「わがまちコーディネーター」として、幅広いテーマのプロジェクトに参加。「地域プラザ運営ガバナンス会議」の委員や、「すみだNPO協議会」の機関紙の編集委員のほか、NPO法人の代表理事を務められるなど、多彩な活動をされています。



「ガバナンスリーダー」に必要な役割は、3つあると私は考えています。1つ目は、一人でも多くの人に意見を言ってもらえること。2つ目は、リーダーが発言するときは、誰かの意見を補完するような内容にとどめること。そして3つ目として、場が和むように心掛けること。時々、冗談を交えることも大切ですね。

これから地域活動を始める方は、やりたいことを思い立ったら、すぐに動いてみましょう。いつかやろうと思って、なかなかできないですから。区民がまちづくりの担い手となって活動していけば、もっと良いまちになると思います。私たち「ガバナンスリーダー」がお手伝いしますよ。



話合いの場では、みんながそれぞれの思いを発言できるように、常に気配りを欠かさない品川さん

楽しくお散歩できるまちに

野本郁栄さん（業平二丁目在住）

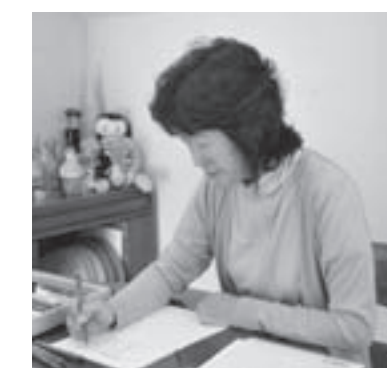


イラストレーターの「イクエ」さんとして、すみだのタウン情報紙「アベニュー」に4コマ漫画を連載中。夫の清勝さんと営む印刷店の店先に一坪アトリエをオープン。女性だけの異業種交流グループ「ステップアップ'99」のメンバーとしても活躍されています。

スカイツリーの完成が迫ってくるにつれ、「魅力的な区と言われたい」、「住民も観光客も楽しいまちにしたい」と強く感じるようになりました。まちづくりの方法を学び、より活気ある地域にしたいと思い、受講しました。

私は、まちの景観等に興味があるのですが、皆さんが講座で、まちのことを熱く語る姿に刺激を受けています。

ガレージや玄関先などを利用した小さなお店やギャラリーが増えて、まちのお散歩が楽しくなるといいなと思い、ご近所の方にも出店を勧めているんですよ。私も、そんな見所を紹介する地域のマップを作って、まちの魅力を紹介していきたいです。



明るいアトリエで、イラストや漫画を描いているイクエさん。大好きな散歩中にアイデアが浮かぶことも多いとか。

地域活動の大先輩から

ガバナンスリーダーと、区民の皆さんへ心強いメッセージをいただきました

人脈をつくって一緒にまちをつくる

中川勝右さん（立花五丁目在住）

立花五丁目町会の前会長で、中川桜愛護会などの地域活動を実践してこられた豊屋さん。墨田区協治（ガバナンス）推進条例の検討委員会委員や、ガバナンスリーダー養成講座の講師を務められたほか、「地域プラザ運営ガバナンス会議」の委員としても活躍されています。



養成講座の講師として、町会の役割・現状などを本音で語る中川さん

話し合いでは、みんなに意見を言ってもらうようになっています。リーダーは、自分の考えを押し付けず、まず、みんなの様子をうかがうことが重要だと思います。当然、意見がぶつかることもあります。そうしたら、その日は結論を出さず、頭を冷やして、また次回に。時間は掛かりますが、大体これで話がまとまりますね。

これから地域活動をする方は、まず、人脈をつくりましょう。「こんなことができます」とアピールして地域と関わっていけば、自分に合った役割が任せられるようになります。役所に任せきりじゃなくて、みんなと一緒に自分たちのまちをつくっていく「ガバナンス」の仲間入りをしてみませんか。

ガバナンスリーダー活動報告シンポジウム

ガバナンスリーダー養成講座の受講生が、1年目の学びの成果を発表し、ご来場の皆さんと交流を深めます。
【とき】平成24年3月28日(水)【ところ】すみだリバーサイドホール1階ギャラリー(区役所に併設) *申込方法等の詳細は、後日、本紙等でお知らせします。